

# 自治連だより川越



- 発行—川越市自治会連合会
- 事務局—川越市役所 地域づくり推進課内  
川越市元町 1-3-1 Tel 224-5705(直通)
- ホームページ <https://kawagoejichiren.jimdo.com>

## 主な記事

2面…寺尾自治会館完成  
緑の募金へのご協力を！  
第6支会の紹介  
編集後記

## 令和2年度を振り返って

川越市自治会連合会 会長 本間 幸治

平素、各自治会の皆様には、川越市自治会連合会の諸活動に対して温かいご理解・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、昨年度を振り返りますと、2020年1月に新型コロナウイルス感染症の発症が国内で確認され、その後4月7日には1回目の緊急事態宣言が発出されました。例年であれば5月末には川越市自治会連合会の総会を開催しておりましたが、初めて書面総会となり、交通安全教室や苗木配付等の事業につきましても中止となりました。そのような状況の中、防犯・交通活動や見守り活動等、できる範囲で前向きに自治会活動を再開している自治会もあると伺っています。川越市自治会連合会では、感染症予防のため、非接触体温計を購入し、各自治会に配付させていただきました。ご活用いただければ幸いです。

また、2021年2月には、福島県沖で最大震度6強の地震が発生しました。各自治会、各ご家庭におきましては、有事の際に慌てないためにも、日頃から「川越市地震ハザードマップ」を確認し、避難場所を確認していただきますようお願いいたします。

川越市自治会連合会といたしましても、安全安心のまちづくりのため、地域コミュニティの核として各団体と一体となり、邁進してまいりたいと考えておりますので、引き続きご支援・ご協力のほどよろしく申し上げます。

## 川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ決定！

令和4年12月に川越市は市制施行100周年の記念日を迎えます。

「広報かわごえ」2月号で既報のとおり、市制施行100周年会議実行委員会において記念ロゴマークとキャッチフレーズが決定されました。自治会連合会としてもロゴマークとキャッチフレーズを活用して、100周年を大いに盛り上げてまいります。



感染予防三密守り  
平穩無事な  
希望に満ちた  
女年に

## 令和3年度川越市自治会連合会定期総会について

今年度の定期総会は、新型コロナウイルス感染症防止のため、昨年度同様、書面にて行う予定です。5月頃、自治会長宛てに総会資料及び表決書をお送りします。



## 寺尾自治会館完成

令和 3 年 2 月、寺尾自治会館が完成しました。新たな寺尾地区のコミュニティ活動の拠点として、様々な目的でご利用いただき、今まで以上に地域が活性化することが期待されます。



所在地：大字寺尾字寺側 1197-1  
構造：木造平屋建て  
敷地面積：465.58㎡  
延床面積：199.06㎡

## 緑の募金へのご協力を！

緑の募金は、地域の緑化を推進し、緑に親しむ環境づくりを進め、快適で住みよい緑豊かな郷土づくりに寄与しています。

### 【募金期間】

令和 3 年 5 月 1 日(土)～ 8 月 31 日(火)

### 【募金の使途】

募金の一定割合が川越市に交付され、その交付金を活用して、自治会館や小中学校等の緑化事業を実施します。

## 第6支会の紹介

川越市に自治協議会が発足した 1968 年(昭和 43 年)から、第 6 支会(新富町 1 丁目、新富町 2 丁目、通町、南通町、脇田町)として活動してまいりました。また、川越の商店街(サンロード商店街、新富町 1 丁目・2 丁目商店街、八幡通り商店街)として発展してまいりました。川越駅、川越市駅、本川越駅の 3 駅があるという交通至便な地域であります。

昭和から平成にかけて、マンション等が建設され、第 6 支会として今日まで人口が急増してまいりました。川越の繁華街の 1 つとしては、人口 6,437 人、3,608 世帯として、商・住の中での自治会活動は難しい場面が多々あります。現在、世代間交流福祉納涼大会、一人暮らし高齢者集い事業、川越まつりへの参加く新富町 1 丁目(徳川家光の山車)、新富町 2 丁目(鏡獅子の山車)、通町(鍾馗の山車)、南通町(納曾利の山車)、脇田町(徳川家康の山車)など、子どもから高齢者の方までが、一堂に会して盆踊りやスーパーボールすくい、輪投げなどたくさんの催し物が行われ、住民同士の交流を深めています。高齢者のつどい事業では、一人暮らしの高齢者が、自治会役員や民生委員と、会食、会話を楽しみながら交流を深めており、元気に暮らせる地域づくりを目指しています。

令和 2 年度に「第 6 地区 地区別福祉プラン課題検討プラン計画」に基づいて、地域住民が交流できる機会を作り、安全・安心のまちづくりを行うために、防犯・防災について関係機関との連携を密にして、第 6 支会としての活動を進めています。

## 編集後記

### “春よ 来い”

今年は 124 年ぶりに 2 月 2 日が「節分」となった。

季節は明日から「春」であるが、新型コロナウイルスの感染症拡大に歯止めがかからず世の中は冬の真ただ中にある。そんな中、ふと脳裏にユーミンの歌が浮かんだ。「春よ 来い」である。“春よ 遠き春よ 陰閉じれば見える・・・”この歌にあるように「皆がもうしばらく我慢をして、自らを抑えた生活を送ること」で、春はすぐそこに来ているのである。春の賑わいを取り戻すための「巣ごもり」は己を見直す機会、と捉えては如何でしょうか。すぐ先の春は、明るい日差しをもたらしてくれます。

(追記)

緊急事態宣言が解除され、春の優しい風が吹いてきました。

新たな生活習慣のなかで、春風を体いっぱいを受けて自治会活動を再開し、笑顔溢れる地域づくりに向かいましょう。

(T・K)

